

< 講師プロフィール >

講座1 企業と人権

奥田 均(近畿大学・人権問題研究所 教授)

1952年生まれ。現在、近畿大学・人権問題研究所教授。博士(社会学)。部落解放・人権研究所代表理事。

[主な著書]「土地差別-部落問題を考える」(2006年)、「結婚差別-データで読む現実と課題」(2007年)、「差別のからくり」(2009年)、「『人権の世間』をつくる」(2013年)、「『同対審』答申を読む」(2015年)など。

講座2 人権尊重の企業づくり

竹内 良(東京人権啓発企業連絡会 専務理事)

1951年生まれ。1975年日本鋼管(NKK)入社、京浜製鉄所労務部。1987年本社同和問題(人権問題)推進室。2005年JFEスチール(株)人権啓発室長。2011年同社定年退職、同嘱託。2008年東京人権啓発企業連絡会常務理事啓発委員長。現在、東京人権啓発企業連絡会専務理事。

[主な著書]「人権の扉をたたく」、共著「企業と人権ハンドブック」など。

講座3 障害者差別解消法の目的と企業の役割

松波 めぐみ(世界人権問題研究センター 専任研究員)

現在、世界人権問題研究センター専任研究員、研究第5部(人権教育)に所属。京都精華大学人文学部非常勤講師、大阪市立大学非常勤講師として「障害者と人権」、「障害者理解」などの講義を受け持つ。京都府の障害者差別解消条例の取組にも関わる。

共著として「ジェンダーの視点から学ぶ教育の視点」(2009年)など。

講座4 ハラスメント最新情報

金子 雅臣(労働ジャーナリスト、「職場のハラスメント研究所」所長)

1943年生まれ。1969年に東京都庁に入庁。品川、亀戸、王子、中央の各労政事務所で労働相談を担当。日本の「ホームレス」「パワーハラスメント」問題を提起し、東京都が設置した「セクハラ相談窓口」での経験をもとに、セクシャルハラスメントの解決にも取り組む。

[主な著書]「パワーハラスメントの衝撃」(2003年)、「知っていますか?パワーハラスメント一問一答」(2004年)、「パワーハラスメントなんでも相談」(2005年)など。